

環境園芸学科

第6期生の活動が始まりました



4月6・20・27日

春は野菜づくり、農場実習です



横山先生、よろしくお願いします

農業の基本用語、種子の特性など基本的な事を学びました。

連作障害のことが分かってよかった。

知らなかった!



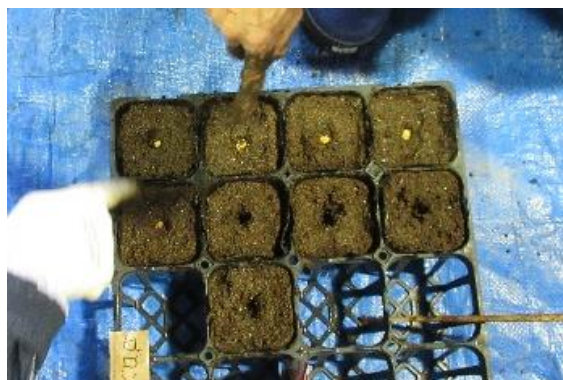
土を湿らせ、ぎゅうぎゅうに押し込んでから種を蒔く...**びっくいです!!**

種まき用の土の作り方、蒔き方、大変勉強になりました。

種を蒔いても、なかなか芽が出ないわけが分かりました。

ネギの種は小さくて、どこに蒔いたか見えなくて大変でした。

今まで苗を買ってきて植えるだけだったが、種から育てて植えることが楽しみになりました。



3号ポリポットにはカボチャの種を蒔きました



農場では、鍬の持ち方から指導を受けました



つづいて、肥料の散布です



管理機のカも借りて畝づくり

マルチングは空気が入らないように水平にしていくことが難しかった。

むずかしい!

マルチングに虫よけ効果がある事は知りませんでした。



地温を安定させ雑草の防止などを狙ってマルチシートを敷設しました

畝立ての前に土壌改良材、元肥を散布することの大切さを知った。

畝立ての鍬の使い方は、やってみて要領が分かった。

作る野菜で肥料が違うんだ。今まではみんな一緒。ここで勉強したことは、家で実践します。

土壌改良材と肥料、それぞれ役割があるんですね。

皆さんとワイワイしながらの作業は**楽しいです!!**



スイートコーンを植えました

初めて植えた「トウモロコシ」夏にはわが口に入るよう成長を楽しみに見守っています。

